＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	南部匠の暖かい家
グループの名称	南部棟梁の会
直近採択グループ番号	06-0511-0059

（グループ代表者）

代表者名	中里　利男　　代表者印
代表者所属先	中里建業
代表者所在地	岩手県九戸郡軽米町円子4-13
代表者電話番号	0195-45-3822

（グループ事務局）

事務局事業者名	合資会社　長谷川金物店
事務局担当者名	國久　善隆　　印
事務局郵便番号	028-6302
事務局所在地	岩手県九戸郡軽米町軽米3－66－4
事務局電話番号	0195-46-2040
事務局FAX	0195-46-2460
事務局担当者E-mail	hasegawakenzai2040@joy.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	南部匠の暖かい家
２．グループの名称(必須)	南部棟梁の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0511-0059
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岩手県　青森県
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	中里　利男
７．グループ代表者の所属先(必須)	中里建業
８．グループ代表者所在地(必須)	岩手県九戸郡軽米町円子4-13
９．グループ代表者電話番号(必須)	0195-45-3822
１０．グループ事務局事業者名(必須)	合資会社　長谷川金物店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	國久　善隆
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	028-6302
１３．グループ事務局所在地(必須)	岩手県九戸郡軽米町軽米3－66－4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0195-46-2040
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0195-46-2460
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hasegawakenzai2040@joy.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	原木供給事業者が海外経営者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	青森県産材	青森県	2	1	国内
	岩手県産材	岩手県	3	1	国内
	栃木県産材	栃木県	9	1	国内
	広島県産材	広島県	34	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	3	棟	
			400	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	先着順とする。但し、合意の上未経験工務店を優先する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外経営者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
2	Ⅰ － 1	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
3	Ⅰ － 2	新井田製材株式会社		028-6411	岩手県九戸郡軽米町小軽米12-181-3	0195-45-2211
3	Ⅰ － 3	畠山製材所		028-6984	岩手県二戸市浄法寺町柿ノ木平	0195-38-3282
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
2	Ⅱ － 1	上北森林組合		039-2827	青森県上北郡七戸町森ノ上87-1	0176-69-1200
3	Ⅱ － 2	新井田製材株式会社		028-6411	岩手県九戸郡軽米町小軽米12-181-3	0195-45-2211
3	Ⅱ － 3	畠山製材所		028-6984	岩手県二戸市浄法寺町柿ノ木平	0195-38-3282
5	Ⅱ － 4	二ツ井パネル株式会社		018-4221	秋田県北秋田市川井横呑沢5-130	0186-78-2132
4	Ⅱ － 5	石巻合板工業株式会社		986-0842	宮城県石巻市潮見町4-3	0225-96-3111
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
13	Ⅲ － 6	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
1	Ⅲ － 7	佐藤木材工業株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3-1-5	0138-49-7800
13	Ⅲ － 8	株式会社丸増ベニヤ商会		135-0042	東京都江東区木場5-6-4	03-3642-2111
3	Ⅲ － 9	株式会社工藤健一商店		028-6302	岩手県九戸郡軽米町軽米8-38	0195-46-3311
3	Ⅲ － 10	合資会社長谷川金物店		028-6302	岩手県九戸郡軽米町軽米4-62-3	0195-46-2611
9	Ⅲ － 11	ハイビック株式会社		323-0017	栃木県小山市飯塚1728	0285-25-3811
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
1	Ⅳ － 7	佐藤木材工業株式会社		049-0101	北海道北斗市追分3-1-5	0138-49-7800
2	Ⅳ － 12	有限会社ホームキット		039-2547	青森県上北郡七戸町矢倉50-390	0176-62-4650
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
3	Ⅴ － 14	南館設計事務所		028-6302	岩手県九戸郡軽米町軽米4-83-8	0195-46-2244	○	
3	Ⅴ － 15	株式会社小林建設		028-6411	岩手県九戸郡軽米町小軽米3-44-2	0195-45-3011	○	
3	Ⅴ － 16	中武建設株式会社		028-6301	岩手県九戸郡軽米町上館62-77-6	0195-45-3126	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
3	Ⅵ - 15	90194	株式会社小林建設		028-6411	岩手県九戸郡軽米町小軽米3-44-2	0195-45-3011	○	
3	Ⅵ - 16	90286	中武建設株式会社		028-6301	岩手県九戸郡軽米町上舘62-77-6	0195-45-3126	○	
3	Ⅵ - 17	90288	中里建業		028-6413	岩手県九戸郡軽米町円子4-13	0195-45-3822	○	
3	Ⅵ - 18	90291	田口工務店		028-6103	岩手県石切所字森合104-2	0195-25-4447	○	
3	Ⅵ - 19	90405	有限会社平建設		028-6222	岩手県九戸郡軽米町山内25-20-2	0195-47-2625	○	
3	Ⅵ - 20	90119	井戸渕建築		028-6411	岩手県九戸郡軽米町小軽米12-8-2	0195-45-3661	○	
3	Ⅵ - 21	90409	有限会社木村組		028-6302	岩手県九戸郡軽米町軽米7-36-4	0195-46-3040	○	
3	Ⅵ - 22	90223	苅谷建築		028-6303	岩手県九戸郡軽米町高家2-55	0195-47-2819	○	
3	Ⅵ - 23	90392	有限会社中里建築		028-6411	岩手県九戸郡軽米町大字小軽米第10地割8番地	0195-45-2240	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
3	Ⅵ － 15	90194	株式会社小林建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 16	90286	中武建設株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 17	90288	中里建業	3 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 18	90291	田口工務店	4 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 19	90405	有限会社平建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 20	90119	井戸渕建築	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 21	90409	有限会社木村組	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 22	90223	苅谷建築	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ － 23	90392	有限会社中里建築	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南部匠の暖かい家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　青森県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）南部棟梁の会	（結成年）2013　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0511-0059	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	温度差40℃に達する寒冷地で過疎による高齢化・ヒートショックによる健康阻害も多く、まず、H25、28住宅省エネ基準を上回る断熱・気密性を確保。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	大震災・局地的豪雨の体験から、地盤調査の実施に基づく耐震2等級クリアを目標とする。開口面が大きいので当面LOEペアガラス。更にトリプルガラスサッシの推薦。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	木材資源を活かし、4寸柱の推薦、防断熱材の厚みの確保又は確実な外断熱工法も推薦する。セントラルヒーポン空調、1種交換換気の普及を図る。	○
④ ①～③の背景	当地域は、東日本大震災の被災地であり、省エネ基準の3地域に属する。土地の多部分を森林が占める。ヤマセの影響等、夏は比較的涼しいが、真冬には-20℃に達することもある寒冷地である。反面、降雨量は少なく、日照時間は長く窓面は比較的大きく局所暖房で熱消費の多大な建物が多い。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	認定された乾燥施設を持つ製材所が少ないため、当面近隣地域製材所等の活用が必要。豊富な材木資源を活かす伝統で豊かな木造住宅建設のため何としても地元地域材の活用ルートを確保したい。 施工事業会員のZEHビルダー、BELS工務店の認定を目標に研修等を行う。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：会としてI法ごとに当面H25,28基準を満たす規格を画定していく。	
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：当面、必ず省エネデータを作成し、御施主様に提示する。そのため、資料作成の共有化を図り、信頼性向上とコスト削減に繋げ使用建材の統一化を図る。	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：H5省エネ基準を確実にクリアし、未だ多い未経験施工業者を無くしていく。その中で会として消費者から求められている一般上の基準仕様策定を目指す。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：事務局から提案、企画、仕様の確定した資材から順次、共同化。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：グループ、地域型住宅、建設限定の共同・専用事務局の設置と発注の一本化を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：木材・断熱施工・省エネ設備の会内勉強会の開催と経験交流会を随時行う。定期勉強会と内容検討委員会の立ち合げを図る。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：国の施策、建築士会、職業訓練所の取り組み、メーカー新商品の情報を会員に周知する。申請手続き事務を中心になって進める。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	□ ある →	内容：現状では、会として施工基準の準備は程遠いが、建て方、断熱、設備を、施主・消費者にできる限り明示していく。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	□ ある →	内容：H25省エネ基準を確実にクリアし、未だ多い未経験施工業者を無くしていく。その中で会として消費者から求められている一般上の基準仕様策定を目指す。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	□ ある →	内容：見積・積算に、メーカーや低下品番を明記するよう事務局から施工委員に促す。わかりやすい表現作成を目指し事務局を通じて会員の情報交換を図る。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	□ ある →	内容：事務局バックアップのもと、現場研修をできるだけ開催する。地域の住宅見学会に会として会員のバックアップと宣伝を行う。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	□ ある →	内容：事務局としての会員の現状を把握し、導入を進める	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	□ ある →	内容：どのような方法で取り組みを進めて行くか検討する	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	□ ある →	内容：会員の現状把握と加入の勧め	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	□ ある →	内容：地域の各種研修会の日程を会員通知 町の健康診断実施を図る	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	ゼロエネ・低炭素化住宅にも目標をもって取り組む。省エネに取り組む行政との連携も図る。地域の関係団体業者との共同取り組みより、地場資材活用ルートの確立を目指したい。				○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南部匠の暖かい家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）南部棟梁の会	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0511-0059	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：事務局としても情報共有、項目の貯蓄	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：構成員にサポート機関会員登録の推薦	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：事務局で進捗のチェック	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住まい手へのわかりやすい維持管理計画を引き渡し時に行う。併せて事務局がチェックする。	○
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：勉強会の開催による共通ルールの確立	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：事務の報告・集積体制の確立	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：「家カルテ」作成のための勉強会の開催(経験施工会員)。会としても体制作り。リール作り。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：会のOB会の開催を企画、自主管理技術の講習会(網戸張替、換気設備清掃等)をリフォーム	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない	□ ある →	内容：地元大工組合、建築協会と協力。住まい手への情報発信。バックアップ体制強化への施工会員	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：検討中	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：1.行政の断熱講習への全施と構成員の参加(1名以上)	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：策定のための経験交流会と勉強会から	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：構成員の拡大と2020年に向けて全施工会員が施工経験を積む。外被計算一時消費エネルギー	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：構成員の拡大と2020年に向けて全施工会員が施工経験を積む。外被計算一時消費エネルギー	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　12		今年度の参加目標人数　15	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　3		今年度の参加目標人数　4	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：県建築士会から通知を受け構成員に連絡、人数の確定	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：低酸素化住宅・ゼロエネハウスへの取り組みにむけてスマートハウス等新技術勉強会の開催	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：ヒートポンプ温水暖房便座、土間パイプ埋設工法の標準化、推薦	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南部匠の暖かい家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）南部棟梁の会	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0511-0059	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	使用料：25㎥の場合約13㎥ 1.青森・岩手・県産材10%　2.その他の地域合法木材10%　3.合法木材(国外)80% 優先順位　1.岩手・青森県産材　2.国産材　3.合法木材(国産)とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	1.森林所有者・地元森林組合→地元製材→プレカット→施工構成員(岩手・青森県産材) 2.産地協同組合→産地製材所→プレカット→施工構成員(国産材) 3.現地法人→プレカット業者→施工構成員(合法木材)	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：　和室が比較的多いので地域の畳屋さんとの会として交流と協力を図る。	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　寒冷地のため瓦は適さない。	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　寒冷地の屋根のほとんどが金属で好配が大きい。板金屋との交流・協力で特徴ある意匠。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：　寒さの割には南側開口が比較的大きいので断熱性能のより優れたサッシの採用による取り組み強化。	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		地元の大工組合、職業訓練校の代表、講師、役員として構成員が重要な役割を担っており、最近の住宅性能と伝統芸能技術を融合させ、より良い住宅づくりに貢献したい。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	津波等の直接の被災地に近く、現状でも施工構成員が人夫、元請けとして度々現地で工事に携わっている。会としても積極的に信頼を得るように全力をつくす。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）南部匠の暖かい家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県　青森県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）南部棟梁の会	（結成年）2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0511-0059	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。